



すまいるん

(蝶屋コミュニティ・スクールキャラクター)

蝶屋小コミスク通信

SMILE SMILE

06

蝶屋小学校学校運営協議会 石川県白山市井関町又15番地 TEL076-278-2243

令和7年11月28日発行

ミシンボランティアありがとうございました

9月12日から約2か月にわたり、11名（延べ46名）の方に、5、6年生のミシン実習をサポートしていただきました。

ミシン実習は、担任だけでは手が行き届きません。ボランティアの皆さんに安全面と学習面をサポートしていただき、授業の進みも順調。子供たちは、安全な環境のなかで、5年生はエプロン、6年生はトートバックを時間内に完成することができました。

ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

ミシン実習の様子をご紹介します！



ウエルカムボードでお出迎え。
名札をかけて家庭室に向かいます。



授業の前に、担当の先生と今日の実習内容を確認します。



「ボランティアの皆さんです」紹介のあと、授業が始まります。



各グループを回り、困っている子供たちをサポートします。

「ありがとうございました。」子供たちからのお礼の言葉で授業が終わります。

子供たちのふりかえりより

ボランティアの先生に「じょうず」と言われてうれしかったです。(5年)

ボランティアの先生からアドバイスをもらって、上手に仕上げることができました。次はすべて一人できるようにになりたいです。(5年)



間違えてばかりだったけど、先生たちが手伝ってくれて、トートバックができました。たいへんだったけど、とても楽しかったです。(6年)



「出し入れ口」と「紐をつける」時に、しっかり返し縫いをすることができました。その時に、ボランティアの人たちにたくさん助けてもらって、トートバックを完成させることができました。(6年)

おさえの左側と布があるようにすると線を引かなくてもまっすぐに縫えることを教えてもらいました。(5年)



はじめてのミシンボランティア募集に何人の方が来てくださるのか不安でしたが、11名もの方にご協力いただき、無事にミシン実習を終えることができました。1グループにサポーター1人という環境に、「本当にありがとうございます」と担当の先生からも感謝の言葉をいただきました。来年もこの時期にミシンボランティアを募集します。ミシンができなくても大丈夫！見守っていただけるだけで子供たちの安心感は違います。ぜひ皆さんのお力を蝶屋っ子のために貸してください。最後にあらためて、ミシンボランティアのみなさん、ありがとうございました。(コーディネーター木村牧子)